

専門家派遣事業概要及び専門家派遣実績

—過去3年度—

公益財団法人海と渚環境美化・油濁対策機構

no	年度	専門家派遣事業概要	派遣実績の有無	件数
1	令和3年度 (2021)	<p>令和3年8月17日～20日の4日間 青森県八戸市で発生した貨物船クリムゾンポラリス号座礁重油流出事故（以下、C号流出油事故）について専門家を派遣し漁業者等に指導を行った。</p> <p>また、C号流出油事故、レディローズマリー号座礁重油流出事故（11月福岡県博多港）、ナイジェリア沖油流出に係る衛星画像解析等に関する報道機関、関係漁業者、関係省庁等からの問合せに専門家が対応した。</p> <p>さらに、令和3年10月18日（月）～10月22日（金）の5日間、オホーツク沿岸、稚内海上保安部他17機関を訪問し、14年前のサハリン資源開発に伴い、漁業者が強く求めていたタンカー等からの大規模油濁事故対策に関し、現時点での関係者の認識の確認と資料更新を行うため「サハリン石油開発に係る現地調査」を実施した。</p>	○	2 (うち1箇所は調査)
2	令和2年度 (2020)	<p>国内で専門家派遣を求める油流出事故はなかった。なお、インド洋モーリシャス沖における我が国貨物船の座礁による大規模油流出事故に関する報道機関等からの問合せに専門家が対応した。</p>		—
3	令和1年度 (2019)	<p>福井県敦賀市、佐賀県大町町並びに北海道本別町における油流出事故について、合計3カ所に専門家を派遣し、現地調査、技術指導等を行った。</p>	○	3